

葛飾区長 あて

補助金の支払口座名義人と同じ名称で記入。「代表取締役 ○○」となっていれば、その名称で記入。

(申請者) 企業名 テクノプラザ株式会社
代表者氏名 代表取締役 製造 太郎
所在地 葛飾区 7丁目 2番 1号
電話番号 03 (3838) 5587
担当者氏名 製造 次郎

提出に来た方（担当者）のお名前を記入してください。

葛飾区新製品・新技術開発費補助金交付申請書

葛飾区新製品・新技術開発費補助金交付要綱第8条第1項の規定により、補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

開発期間が複数年にわたる場合でも令和6年度分の金額を記入してください。

1 交付申請額

金	1	0	0	0	0	0	0	円
---	---	---	---	---	---	---	---	---

2 開発テーマ

家庭用プラスチック製品洗浄・圧縮機の開発

3 開発の概略

飲み終わったペットボトルなどかさばるプラスチック製品や食べ物で汚れたプラスチック製品等を自動で洗浄・圧縮することにより、日常の手間が省け、ゴミ化が図られる。

4 開発期間 令和〇年××月△△日 ～ 令和〇年△△月□□日

収入見込額の合計と支出見込額の合計が同額になるよう内訳を記入してください。

5 開発に必要な費用

(1) 収入見込額

項目	金額(円)	内訳
自己資金	2,500,000円	
区補助金	1,000,000円	
合計	3,500,000円	

(2) 支出見込額

項目	金額(円)	内訳
材料購入費	800,000円	○○○○○○○
外注加工費	2,000,000円	○○○○○○○
財産権出願費	500,000円	○○○○○○○
技術指導費	300,000円	
合計	3,500,000円	

(例：調査研究費・試験費・試作費など)

開発期間が複数年にわたる場合でも令和6年度分の金額を記入してください。

6 添付書類

別表のとおり

記入例

別表

添付資料（添付する資料については、「添付資料」の欄に「○」を付してください。）

資料番号	添付資料	資料名
1	○	新製品・新技術開発事業計画書（第2号様式）
2	○	年度別事業計画書（第2号様式－別紙） （事業が複数年度にわたる場合のみ）
3	○	企業概要（第3号様式）
4	○	グループ構成表（第4号様式） （2社以上の中小企業で申請する場合のみ）
5	○	<u><法人の場合></u> 法人都民税納税証明書 <u><個人事業者の場合></u> 特別区民税納税（非課税）証明書（区外在住の個人事業者は特別区民税納税（非課税）証明書の他に居住地の区市町村民税納税（非課税）証明書 <u><グループを構成する企業で葛飾区外に主たる事業所を有する場合></u> 法人：法人都道府県民税納税証明書 個人事業者：区市町村民税納税（非課税）証明書
6		開業届の写し、または直近の確定申告書（第一表、第二表）の控えの写し 2年分 （個人事業主の場合のみ）
7		登記簿の写し又は創業5年未満であることを証明できる書類 （創業5年未満の企業のみ）
8		業務提携に係る契約書等の写しなど、連携した開発事業であることを証明できる書類（大学・研究機関等と連携して開発する場合のみ）
9		その他事業説明に必要な資料 ()

※ 2、4、6、7、8については、提出の必要のある場合のみ添付してください。

※ 5については、創業1年未満の中小企業を除きます。

※ 9については、添付した資料名（設計図・イメージ図など）を記入してください。

令和〇年××月△△日

葛飾区長あて

(申請者) 企業名 テクノプラザ株式会社

代表者氏名 代表取締役 製造 太郎

所在地 葛飾区 7丁目2番1号

電話番号 03 (3838) 5587

葛飾区新製品・新技術開発事業計画書

1 開発する技術、製品の概要

(1) 開発の目的と内容

家庭用プラスチック製品洗浄・圧縮機の開発
家庭でのゴミ分別の省力化を目的とする。

(2) 開発する技術、製品の特徴及び新規性

飲み終わったペットボトルなどかさばるプラスチック製品や食べ物で汚れたプラスチック製品等を自動で洗浄・圧縮することにより、日常の手間が省け、ゴミの省スペース化が図られる。

(3) 開発する技術、製品の市場性（経済効果）

プラスチックゴミが分別されるようになり、そのため捨てる際に洗浄が必要になってくる。洗浄やシール剥がしなどが手間であるが、自動で行なう機器が低価格で販売されるようになれば、市場性は十分にある。

2 開発の手順、計画

弊社製造の既存の裁断機をベースにし、プラスチックの裁断をしてから洗浄圧縮を行なう機構を構築する。洗浄技術については、洗浄に関する専門業者と連携して行なう予定。

3 事業化の計画

試作品製造のあと、モニターを用いて意見を徴収し、部分的な改良を加えていく。
インターネットや家庭用電化製品販売ルートを用いて販売を行うことを考えている。

記入例

第2号様式（第8条関係）別紙

※ 開発期間が複数年度にわたる場合のみ提出してください。

年度別事業計画書

○年度(1年目)					
開発内容	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の詳細仕様の決定 ・試作品1号の製作 				
開発費用	収入見込(実績)額			支出見込(実績)額	
	項目	金額	項目	金額	
	自己資金	1,500,000円	材料購入費	800,000円	
	区補助金	1,000,000円	外注加工費	2,000,000円	
	借入金	1,000,000円	財産権出願費	500,000円	
		円	技術指導費	300,000円	
		円		円	
	その他	円		円	
合計	3,500,000円	合計	3,500,000円		
○年度(2年目)					
開発内容	<ul style="list-style-type: none"> ・試作品1号の性能検査 ・製品仕様の見直し ・試作品2号の製作 				
開発費用	収入見込(実績)額			支出見込(実績)額	
	項目	金額	項目	金額	
	自己資金	1,600,000円	材料購入費	800,000円	
	区補助金	1,000,000円	外注加工費	2,000,000円	
	借入金	1,000,000円	委託費	600,000円	
		円	技術指導費	200,000円	
		円		円	
	その他	円		円	
合計	3,600,000円	合計	3,600,000円		
○年度(3年目)					
開発内容	<ul style="list-style-type: none"> ・試作品2号の性能検査 ・製品仕様の見直し ・試作品の完成 ・試作完成品の性能検査 				
開発費用	収入見込額			支出見込額	
	項目	金額	項目	金額	
	自己資金	2,200,000円	材料購入費	800,000円	
	区補助金	1,000,000円	外注加工費	2,000,000円	
	借入金	1,000,000円	委託費	1,200,000円	
		円	技術指導費	200,000円	
		円		円	
	その他	円		円	
合計	4,200,000円	合計	4,200,000円		

収入見込額と支出見込額（終了した年度については実績額）を記入してください

収入見込額の合計と支出見込額の合計が同額になるよう内訳を記入してください。

記入例

第4号様式（第8条関係）

グループ構成表

※ 2企業以上で開発する場合のみ必要です。

	1	2	3	4
企業名	〇〇〇〇〇株式会社	××××株式会社	△△△△△製作所	有限会社□□□□□
所在地	葛飾区青戸 〇丁目 〇番 〇号	葛飾区青戸 ×丁目 ×番 ×号	葛飾区青戸 △丁目 △番 △号	葛飾区青戸 □丁目 □番 □号
電話	(0000)0001	(0000)0002	(0000)0003	(0000)0004
F A X	(1000)0000	(2000)0000	(3000)0000	(4000)0000
代表者名	〇〇〇〇〇	××××	△△△△△	□□□□□
代表者住所	葛飾区青戸 〇丁目 〇番 〇号	葛飾区青戸 ×丁目 ×番 ×号	葛飾区青戸 △丁目 △番 △号	□丁目 □番 □号
電話	(0000)0001	(0000)0002	(0000)0003	(0000)0004
資本金	1000万円	1500万円	2000万円	3000万円
従業員数 (事業主を含む)	10人	20人	30人	40人
業種 取扱品目	金属加工業	ゴム製造業	プラスチック加工業	金属製品製造業
設立年月	〇〇年 〇月設立 (区内営業年数〇年)	××年 ×月設立 (区内営業年数×年)	△△年 △月設立 (区内営業年数△年)	□□年 □月設立 (区内営業年数□年)
備考				